

TYPE OF INDUSTRY

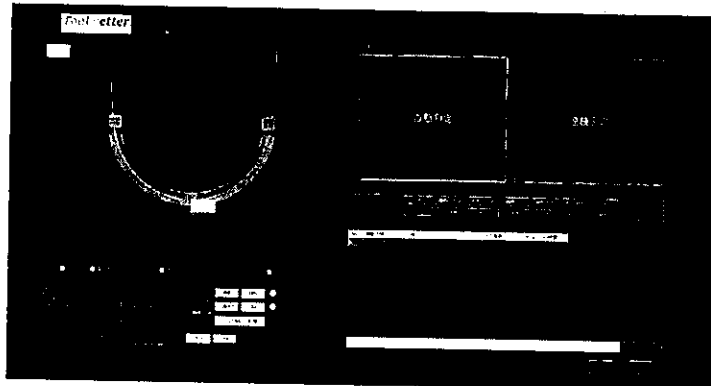


機械・ロボット・航空機

工具準備時間 30秒

ジェイネット（埼玉眞越谷市、長谷川浩幸社長、048・973・1030）は、加工機内に設置する画像式ツールプリセッター「ツールセッター」を投入した。工具1本当たりの測定時間は約30秒と、工具を準備する作業時間の大幅な短縮が図れる。画像式は一般的に高価とされるが、工具径・工具長の測定に特化して価格を抑えた。年間2000〜3000台の販売を目指す。ツールセッターは小

自動測定 手入力不要

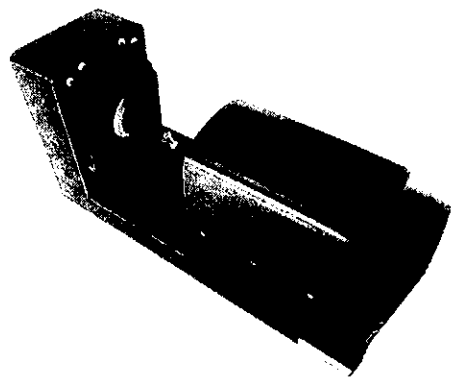


型の専用光学式測定ユニット。加工機内に設置し、暖機運転中に自動的に約30秒で済む。

数値制御（NC）装置との通信で測定値も自動で反映されるため、手入力は不要。実加工回転数での測定により、加工誤差も減少する。最大適応工具径は視野内で直径4ツールセッターの測定画面

動工具交換装置（ATC）を用いてツールマガジン内全ての工具を自動測定できる。工具1本当たりの測定自体は約10秒だが、ATC時間を含めても測定時間は約30秒で済む。

画像式を安価に 光学式測定ユニット



ミリ。分解能は0.1μm（マイクロは10万分の1）。消費税抜き価格は99万8000円。加工機に工具を取り付ける際には、加工前の測定に5〜10分間に工具径・工具長を測定するツールプリセッターという段取りが必要

同社の機内工具測定・補正システム「ジエイコア」の機能を絞り、安価で提供

で、大企業では画像式による測定が普及している。カメラタイプなど高精度の画像式は高価なため、中小企業では比較的安価な機器を利用する機会が多く、熟練作業者の技量に頼る部分が多い。通常、工具1本当たりの測定に5〜10分かかるが、加工誤差も生じやすいという。

（さいたま）

シチズン時計は、子会社のシチズン宝飾（東京都台東区、平田洋司社長、03・5830・8481）を6月30日付で解散し、宝飾事業から撤退する。市場縮小で利益を上げにくい状態が続いており、事業の継続は困難と判断した。

シチズン宝飾が手がけるブライダル事業とパール関連事業は、宝飾製品などの製造卸販売会社のセント・ピュール（東京都千代田区）に譲渡する。従業員

宝飾事業、シチズン 計6月

シチズン 計6月

シチズンで、従業員